

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	04 09 07	中期総合計画主要施策番号	3-05	担当課	部・課	健康福祉部 障害者支援課	
事業名	重症心身障害児(者)通園事業				内 線	2387	
					E-mail	shogai-shien@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	H10 ~ H23	根拠法令等	重症心身障害児(者)通園事業実施要綱				
実施方法	・重症心身障害児施設等の設置者に委託して実施					国庫・県単	国庫補助事業・県単独事業

事業の概要等	目的 (必要性)	・在宅の重症心身障害児(者)の運動機能の低下を防止するとともにその発達を促し、併せて保護者等に家庭における療育の技術を習得してもらい、在宅心身障害児(者)の福祉の増進を図る。				
	対 象	・在宅の重症心身障害児(者)				
	目指すべき姿	・在宅の重症心身障害児(者)の日中の療育の場を確保する。				
	事業内容	・通所施設(A型:利用人員15人程度/日、B型特例:利用人員8人程度/日、B型:利用人員5人程度/日)において、在宅の重症心身障害児(者)に対し、日常生活動作や運動機能等に係る訓練や指導等の必要な療育を行う。 (負担率:【国】1/2、【県】1/2(B型特例のみ一部県単で加算))				

事業コスト	区 分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 ・委託料((福)信濃整肢療護園ほか) 188,592千円
	最終予算額 (A)		千円	185,164	196,478		
	決 算 額 (B)		千円	177,732	188,592		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	94,525	99,956		
	概 算 人件費	従事する職員数	人	0.05	0.05		
		概算人件費 (C)	千円	416	413		
概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	178,148	189,005			

事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績 ・H24年度から法定事業へ移行するため、各施設が新体系に円滑に移行できるよう、実施主体となる市町村と連携して助言等に努めた。 (効率指標算出式) 概算事業費 / 延べ利用者数
	延べ利用者数(活)	人	12,751	12,911		
	委託施設(活)	箇所	9	9		
	利用登録者(活)	人	203	189		
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 延べ利用者数	千円 / 人	14.0	14.6		

事業の成果	事業の目標(H23)			事業成果・評価			評価区分
	・県内9か所で重症心身障害児(者)通園事業を実施し、適切な療育の場を提供する。			・県内9か所で重症心身障害児(者)通園事業を実施し、延べ12,911人の療育の場を確保し、概ね期待どおりであった。			b 期待どおり

事業の課題	区 分	判 定 ・ 説 明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明 ・H23年度で事業完了	
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

総合分析等	総合分析 (今後の課題、取組方針等)	・補助事業として実施してきたが、H24年度から児童福祉法の「児童発達支援」及び障害者自立支援法の「生活介護」として法定事業に位置付けられ、実施主体が市町村となったが、引き続き実地指導等を通じて市町村及び事業所に対して助言等に努める。				
	特記事項					